

作成年：2026年6月

健康投資

フィジカルヘルス

- 定期健康診断の実施
- 定期健診等における再検査受診費用補助制度の運用
- 人間ドック補助制度
- 健康管理アプリ
- 睡眠対策
- 禁煙外来受診費用補助制度の運用

メンタルヘルス

- 保健室の設置・運営
- メンタルヘルス講話の開催
- ストレスチェックの実施
- メンタルヘルス個別相談の実施

働き方改革

- 従業員エンゲージメント調査の実施
- フレックスタイムの短時間勤務者適用
- 計画年休・有休取得目標設定

従業員の健康課題

生活習慣病の重症化予防
（肥満の予防、運動習慣の定着、睡眠充足度の向上）
メンタルヘルス不調の早期発見と、高ストレス者への迅速なケア
総実労働時間の削減と、多様な働き方（ワークライフバランス）の推進

健康投資効果

健康投資施策の取組
状況に関する指標

- 定期健康診断受診率
- 再検査受診率
- 特定保健指導実施率
- 禁煙外来受診者数
- 健康アプリ利用率
- 健康講話受講者数

従業員等の意識変容・
行動変容に関する指標

- 精密検査該当率
- BMI有所見率
- 喫煙者率
- 睡眠により十分な休養が取れている割合

健康関連の最終的な目標指標

傷病・メンタル不調による欠勤
（アブセンティーズム）の低減

健康上の問題による業務パフォーマンス低下（プレゼンティーズム）の改善

ワークエンゲージメントの向上

健康経営の浸透状況

- 健康経営宣言や経営トップのメッセージの認知度
- 健康アプリの利用率・定着率
- デジタルサイネージ等での健康動画視聴やイベントの参加率

方針実現のための
体制・環境

人事統轄部直轄の健康支援室を中心とした健康経営推進体制

サポート、組織的支援（POS）
WSC等

多様な相談窓口（ライン・セルフ・外部）の設置と活用

健康風土の醸成

目標年：2030年

KGI

・アブセンティーズム 2.6日以下

・プレゼンティーズム 65以上

・ワークエンゲージメント（偏差値）50.0以上

健康経営の
目標

- 生産性の向上と人財の定着（離職率改善）
- 従業員の能力最大発揮と、やりがいのある職場環境の実現

健康経営の
推進方針

一人ひとりが仕事にやりがいを感じ、能力を最大限に発揮できるよう、心身ともに「健康」であり続けることを支援する

経営方針

- 価値のゲートキーパーとして協創社会の実現
- 持続的成長に向けた突出価値の創出